

愛知きつおんフォーラム in 岡崎

園・学校・地域で

吃音のある子どもを支えるために

- 日時 平成29年11月26日(日) 14:00~17:00
- 講師 田宮久史(言語聴覚士/JA岐阜厚生連久美愛厚生病院)
- 受講料 無料
- 対象 保育園・幼稚園・小中学校の先生など教育関係者
言語聴覚士・臨床心理士など吃音のある人の支援者
吃音のある人・吃音のある子どもの養育者・吃音に関心のある方
- 定員 100名程度を予定。
- 主催 NPO法人きつおんサポートネットワーク / きつおん親の会
- 後援 岡崎市教育委員会、幸田町・幸田町教育委員会、愛知県教育委員会
愛知県言語聴覚士会、日本言語聴覚士協会
愛知県臨床心理士会、日本吃音・流暢性障害学会

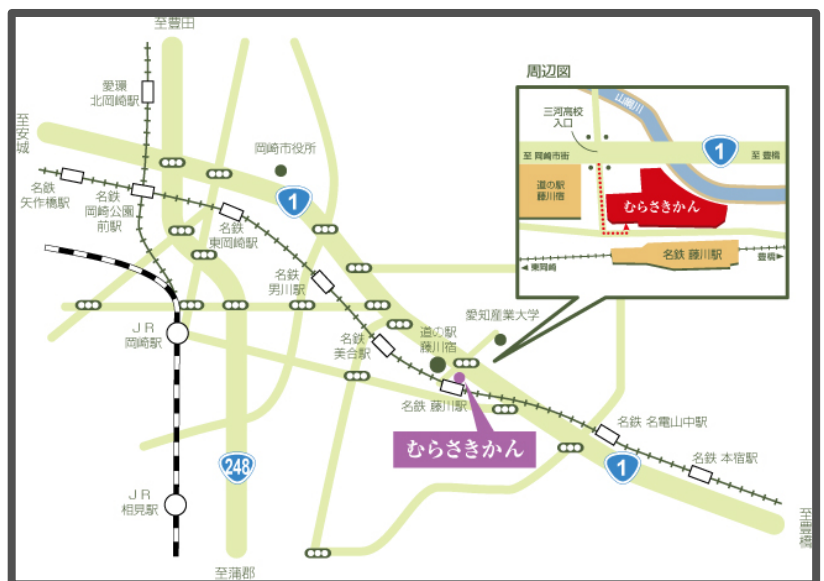
●会場

岡崎市東部地域交流センター

むらさきかん 第6活動室

名鉄名古屋本線「藤川」駅すぐ。

*会場には駐車場がありますが、数が限られているため、出来るだけ公共交通機関でお越しください。



事業はYS市庭コミュニティー財団からの助成を受けて実施しています。

- 問い合わせ先 070-2191-7342 (担当:横井) info@kitsuon.or.jp

愛知きつおんフォーラム in 岡崎

開 催 趣 旨	講 師 紹 介
<p>吃音は、100人に1人が持っていると言われている言語障害です。それにも関わらず、吃音に対する社会的認知度・理解度は必ずしも高くはなく、教育現場や地域社会では多くの吃音のある子ども達が困難に直面していると言われています。</p> <p>そのため、子どもたちと日常的に接する保育園、幼稚園、小中学校の先生や地域社会にも広く開かれた啓発の機会が必要だと私たちは考えています。吃音のある子ども達が健やかに育つことのできる環境の実現のために、どうぞご参加ください。</p>	<p><small>たみやひさし</small> 田宮久史</p> <p>言語聴覚士。岐阜県高山市生まれ。日本福祉大学社会福祉学部社会福祉学科卒業。日本聴能言語福祉学院聴能言語学科卒業。</p> <p>現在、JA岐阜厚生連久美愛厚生病院で小児から成人まで幅広く臨床に取り組む。下呂・飛騨・高山で主に教育関係者を対象とした吃音講習会を委嘱されるなど、講師としての実績多数。また、今年8月に岐阜県で開催された日本吃音・流暢性障害学会第5回大会では、事務局長として辣腕を振るった。</p>

プ ロ グ ラ ム

13:30-14:00	受 付
14:00-14:05	開会挨拶
14:05-16:05	講 演「吃音について園や学校にはたらきかける意義」（田宮久史先生）
16:05-16:20	休 憩
16:20-16:55	パネルディスカッション
16:55-17:00	閉会挨拶・事務連絡

お 申 し 込 み 方 法	主 催 団 体
<p>受講をご希望の方は、下記URLからお申し込みください。</p> <p>http://www.kitsuon.or.jp/okazaki/</p> <p>インターネットからお申し込みができない場合は、お電話（070-2191-7342）でご連絡ください。</p> <p>なお、キャンセルされる場合は、その旨を事前にお伝えいただけますよう、お願い申し上げます。</p>	<p>NPO法人きつおんサポートネットワーク</p> <p>吃音がある人に対する、支援の輪（ネットワーク）を広げたい。吃音の「当事者」とは誰のことでしょうか。「当事者」には「本人」だけではなく、吃音のある子どもの養育者や、吃音のある人を支援している臨床家の皆さんも含まれているというのが私たちの立場です。</p> <p>そのような視点から、養育者サークルの運営、吃音臨床研修会の開催、情報誌の発行のほか、吃音に関する様々な啓発活動にも取り組んでいます。</p>